

白星会・鎌倉観桜ハイキング報告

2016年4月3日

文化教養部会長 長田史郎

白星会の会員懇親イベントとして、文化教養部会の主催で4月2日土曜日に鎌倉観桜ハイキングを実施しました。前夜の雨、当日は今にも降りそうな空模様でしたが、ハイキング途中に傘もさすこともなく無事に終了できました。

今回も蔵前OBで鎌倉ガイド協会の関谷氏にご案内していただき「桜咲く鎌倉 足利一族ゆかりの史跡を訪ねる」と題し、満開の桜に彩られた鎌倉を散策しました。白星会会員とその友達や家族等の参加も呼びかけの効果と昨年の評判が高かったこともあり、ご夫婦9組を含めて参加者が26名と過去最高を記録し、大変盛り上がりました。コース及び見学場所は下記の通りでした。

JR 鎌倉駅（集合 10 時）－足利公方邸旧跡－浄妙寺－延福寺跡・大休寺跡－報国寺－理知光寺跡－永福寺跡－永安寺跡－瑞泉寺－鎌倉宮－宝戒寺－大倉御所跡－若宮大路御所跡－宇津宮辻子御所跡－段蔓桜並木道－JR 鎌倉駅（15：30 解散）

関谷氏のガイドで歴史を学びながらの鎌倉見物は、参加者の満足度を大いに高めてくださいました。今年のテーマは足利一族と鎌倉でした。足利氏は清和源氏出で頼朝に従い鎌倉に入り、幕府の有力御家人として住居を構えていたこと、源氏が滅び北条の世で雌伏したこと、足利尊氏の祖父の天下取り悲願や、室町幕府時代での鎌倉との関わりなど訪れた史跡、寺院で大いに学ぶことができました。瑞泉寺では、吉田松陰の碑で意外な関わりに驚き、大宅壮一の碑「男の顔は履歴書」を見て「女の顔は何でしょう」のクイズで大いに盛り上がりました。最後に鎌倉幕府の3か所の御所（幕府）跡を見学して、3月30日に渡り初めしたばかりの段蔓の若い桜並木道を通り鎌倉駅で解散しました。桜と鎌倉の歴史に堪能した非常に満足した楽しいハイキングでした。ご案内頂いた関谷氏に感謝すると共に、ご参加の方には絶妙の質問などでイベントを盛り上げて頂きお礼を申し上げます。



鎌倉観桜ハイキングに参加された皆様（2016年4月2日 鎌倉宮にて）